

公 表 日

令和 3年 8月 12日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 九州管内交通拠点の機能強化における検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年 8月12日
契約業者名	(株) オリエンタルコンサルタンツ
契約業者の住所	東京都渋谷区本町3-12-1
契約金額	19,789,000円(税込み)
予定価格	19,789,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州地方整備局管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 8月13日
履行期間(至)	令和 4年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 九州管内交通拠点の機能強化における検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
電 話：092-411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、交通拠点の機能強化に係る九州管内の候補箇所の収集・整理を行い、体系的にとりまとめ、地域特性に応じた交通拠点機能強化を検討するものである。
 - 2) 業務の内容
 - (1) 九州管内の交通拠点機能強化候補箇所の収集・整理
 - (2) 交通拠点機能強化候補箇所の体系的整理
 - (3) 交通拠点機能強化候補箇所における課題整理
 - (4) 全国の交通拠点機能強化箇所の整理
 - (5) 九州管内における交通拠点の機能強化の検討
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手（ダウンロード）し、7者から参加表明書が提出され、7者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に、配置予定技術者の資格及び実績等は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」のその他における有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「交通拠点の機能強化における候補箇所を整理・検討する上での留意点・着眼点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高いことと、提案内容に説得力があり、かつ提案内容を裏付ける業務実績などが明示され、最も優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

道路部 道路計画第二課長